

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	保健衛生施設等施設・設備整備費補助金 (保健衛生施設等災害復旧費補助金含む)	事業開始年度	昭和53年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	総務課指導調査室	総務課指導調査室 岡山 健二		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第38条、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第19条の10	関係する計画、通知等	「新型インフルエンザ患者入院医療機関整備事業の実施について」等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域住民の健康増進及び疾病予防・治療等に必要な施設及び設備整備の補助を行い、公衆衛生の向上に寄与することを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地方公共団体等が設置する感染症指定医療機関、エイズ治療拠点病院、精神科病院等の保健衛生施設等の施設及び設備整備に要する経費を補助する。また、当該保健衛生施設等について、災害により発生した被害を復旧するために必要な経費を補助する。 【補助先】都道府県、市町村、認可法人、医療法人等 【補助率】定額、2/3、1/2、1/3					
実施状況	新型インフルエンザの発生をうけ、感染症対策関連施設の整備促進を図るなど、これまでも、地方公共団体、地方の医師会等関係機関と調整の上、政策的な優先度により必要な整備を行ってきたところ。平成21年度においては、当該事業として、約35億円の整備を実施している。しかしながら、先般の経済情勢の悪化により、地方公共団体、医療法人等において厳しい財政事情となっており、一部では整備目標の下方修正を余儀なくされ、十分な整備とはなっていない。既存の施設についても、一定の期間で建物等の老朽化、狭隘化が進行するため、今後も計画的な整備が必要不可欠である。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3,735	6,634	6,290	5,827	3,143
	執行額	2,571	4,752	5,321		
	執行率	68.8	71.6	84.6		
	総事業費(執行ベース)	5,319	10,180	7,871		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先、用途の把握については、事前に協議書の提出を受け、事業内容、規模等について地方厚生局及び本省担当課室で重層的に確認、検討を行う。政策的な優先度を勘案し、最も適切で効果的な保健衛生に係る医療提供体制の構築を図る補助となるよう調整している。事業完了後は、地方厚生局又は本省担当課で事業実施報告書の確認を行い、適切な予算執行が行われているか判断をしており、有効に活用されていると認識している。				
	見直しの余地	疾病及び感染症の発生状況により、地域の実情を踏まえて適切かつ効果的な保健衛生に係る医療提供体制の整備等を促進する必要があるが、近年は、新型インフルエンザ対策として関連施設等の整備促進を図る必要があるが、未だ十分な状況ではなく、引き続き一定の予算確保を行い、地方公共団体、関係機関と調整の上、一層効果的な整備を図る必要がある。				
予算・監視の・所見率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 保健衛生施設等施設・設備整備費補助金については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。					
補記	感染症指定医療機関の新規指定の推進、エイズ治療拠点病院及び精神科病院の整備等の推進については、地方公共団体、医療法人等の財源の問題もあり、必ずしも十分な整備とは言えない状況にあり、また、地域差や施設の老朽化・狭隘化に対応するため、関係機関と調整の上、一層の計画的整備が喫緊の課題となっており、今後も、我が国の保健衛生の向上のため当該事業が必要不可欠である。					

厚生労働省 3,688百万円(※)

※21年度執行額(5,321百万円)との差額は、翌年度繰越分。

〔 補助金交付内示依頼 〕

〔 補助金交付申請書の内容審査・交付決定 〕

【内示依頼】

【整備費補助】

A. 厚生(支)局(8) 3,543百万円

B. 日本赤十字社(1) 145百万円

(内訳)

関東信越厚生局	1,100百万円
近畿厚生局	539百万円
九州厚生局	539百万円
東海北陸厚生局	505百万円
東北厚生局	411百万円
中国四国厚生局	337百万円
北海道厚生局	84百万円
四国厚生支局	28百万円

〔 設備整備事業の実施 〕

〔 補助金交付申請書の内容審査、交付決定 〕

【整備費補助】

【整備費補助】

【整備費補助】

C. 都道府県(47) 2,602百万円

D. 市町村(45) 512百万円

E. 医療法人他(29) 429百万円

(内訳) 上位10者

兵庫県	275百万円
東京都	235百万円
茨城県	180百万円
千葉県	137百万円
長崎県	124百万円
愛知県	115百万円
富山県	99百万円
岐阜県	96百万円
群馬県	94百万円
鹿児島県	86百万円

(内訳) 上位10者

防府市	97百万円
北秋田市	77百万円
青梅市	59百万円
諏訪南行政事務組合	20百万円
横浜市	15百万円
佐世保市	14百万円
大阪市	14百万円
福岡市	13百万円
仙台市	13百万円
佐世保市	10百万円

(内訳) 上位10者

(財)太田総合病院	51百万円
(医)社団松原愛育会	42百万円
(社福)聖隷福祉事業団	41百万円
東京大学	41百万円
(財)愛成会	35百万円
国民健康保険野上厚生病院組合	31百万円
(医)社団重仁	29百万円
日本赤十字社	24百万円
(社)新潟労働衛生医学協会	16百万円
(社)信愛会	15百万円

〔 市町村等への間接補助 〕

〔 施設・設備整備事業の実施 〕

〔 施設・設備整備事業の実施 〕

【整備費補助】

【整備費補助】

F. 市町村(18) 65百万円

G. 医療法人他(265) 148百万円

内訳 上位10者

加古川市	18百万円
伊丹市	9百万円
神戸市	8百万円
西宮市	5百万円
川西市	5百万円
三木市	4百万円
芦屋市	3百万円
三田市	3百万円
小野市	2百万円
宝塚市	2百万円

内訳 上位10者

(独)国立病院機構姫路医療センター	18百万円
西神戸医療センター	14百万円
(独)労働者健康福祉機構関西労災病院	6百万円
川崎病院	5百万円
近畿中央病院	5百万円
(医)沖縄徳洲会高砂西部病院	5百万円
公立学校共済組合近畿中央病院	4百万円
神戸大学医学部附属病院	3百万円
西宮共立脳外科外科病院	3百万円
済生会兵庫県病院	2百万円

〔 施設・設備整備事業の実施 〕

〔 施設・設備整備事業の実施 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 関東信越厚生局			E.(財)太田総合病院		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
保健衛生施設等施設・設備整備費補助金	都道府県等に対する整備費の補助	1,100	施設設備補助金収入	結核患者収容モデル病室にかかる整備費	51
計		1,100	計		51
B.日本赤十字社			F.加古川市		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
血液事業	さい帯血バンク設備にかかる整備費	145	国庫補助金	新型インフルエンザ患者入院医療機関設備にかかる整備費	18
計		145	計		18
C.兵庫県			G.(独)国立病院機構姫路医療センター		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
国庫補助金	市町村等に対する整備費の補助	275	国庫補助金	新型インフルエンザ患者入院医療機関設備にかかる整備費	18
計		275	計		18
D.防府市			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
災害復旧費国庫補助金	火葬場の災害復旧にかかる整備費	97			
計		97	計		0